

川村社長が慶応大 EMBA に登壇

2022年12月16日(金)、慶応大日吉キャンパス協生館 4階 中教室において、慶應義塾大学大学院の Executive MBA プログラム内の科目の一つである「経営者討論」が行われ、そこに弊社の川村社長が登壇しました。

当日は最初に EMBA にて生産を担当されている河野教授から、EMBA 生 74 名（一部リモート参加：1 年 55 名、2 年 19 名）へ対して川村社長の紹介がなされました。



(河野教授が川村社長を紹介)



(講演中の川村社長)

その後川村社長が登壇し「人材育成と現場力の向上」という題目で、講演が始まりました。途中「企業の現場人材の育成の難しさは?」、「標準化の効果と課題とは?」などの質問を EMBA 生に投げかけ、意見交換を行いながら 2 時間ほどの講演となりました。



(聴講中の EMBA 生の皆さん)



(意見交換中の川村社長)

また、講演後は休憩を挟んで、講演内容をもとにして EMBA 生、河野教授、川村社長とで 1 時間ほどのディスカッションが行われました。

講義の最後には、河野教授から「DX のような最新の製造現場の取組みを聞いてもらうのも大切なことですが、ものづくりの現場は人により成り立ち、地道な人材育成や日々の取り組みの中で現場力を向上しているということを改めて聞いてもらうのも大切と考え、川村さんへ登壇をお願いしました。」との話があり、約 3 時間にわたる講義を無事終えました。

尚、今回川村社長が登壇した EMBA とは、慶応大学大学院経営観研究科が企業経営を担う次世代経営リーダーとして期待される職務経歴 15 年相当以上の中核ミドルの方々を対象として、2015 年 4 月に開校したプログラムとなります。このプログラムを通して、企業経営の内外に課題を見出し、その解決を先導する、グローバルな視点を持った人材を育成することを目指しているとのことでした。